

## 総合調整会議（2015. 3. 19）

○日時：平成27年3月19日（木） 午後1時20分～午後2時45分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

### <会議内容>

#### 1. 市長の指示事項

##### 市長からの指示

- ・市議会3月定例会について、閉会日まで適切に対応すること。また、人事案件を提出する予定であるが、平田副市長を再任することへの同意を得るものと、内記教育部長を教育委員として推薦することへの同意を得るものである。
- ・本日、平成27年度の組織体制を審議することになるが、できる限り人員の確保に努めていきたいと考えているので、協力をお願いしたい。
- ・議会へ報告する必要がある内容は、事前に相談報告を行い、適切に対応すること。

#### 2. 審議事項

##### 【案件名】市街化調整区域における地区計画の申出（第2期）について（北中小路地区）

→ 建設部長、都市計画課長から説明

**区分：決定**

##### 【案件名】平成27年度組織・人事異動の方針（案）について

→ 総務部長から説明

- ・平成27年度は、第五次総合計画後期基本計画及び第七次行政改革大綱の初年度にあたり、夢と希望あふれる将来を見据えた「いつまでも住み続けたい安心な元気都市栗東」の構築に向けて、施政方針の具現化を着実に推進するため、次のとおり組織機構整備をする。
- ・平成27年度から開始される社会保障・税番号制度の円滑な導入を図るため、市民部総合窓口課を総務部に移管する。
- ・女性の活躍・社会参画を推進すべく、市長部局において総合行政として取り組むため、男女共同参画推進業務を教育委員会部局から市民部自治振興課に移管する。
- ・社会保障に関する事務を一体的に取り扱うため、市民部保険年金課を健康福祉部に移管する。
- ・まち・ひと・しごと創生法に対応するため、政策推進部元気創造政策課に「地方創生担当」を

配置する。

- ・市税をはじめとする各種使用料・保険料などの市が保有する適正な債権管理を図るため、総務部税務課に「債権管理準備担当」を配置する。
- ・生活困窮者自立支援法に対応するため、健康福祉部社会福祉課に「生活困窮者自立支援担当」を配置する。
- ・母子保健業務と子育て応援部門との連携強化を図るため、健康福祉部健康増進課を健康福祉部理事（子育て応援担当）が所掌する。また、民活推進は、保育園・幼稚園担当と一体的に推進するため、幼児課で担当する。
- ・学校給食共同調理場の整備検討を行うため、教育委員会教育総務課に「学校給食共同調理場整備担当」を配置する。
- ・次のとおりの考え方で、厳しい財政状況を踏まえつつ、当面の諸課題に的確に対応し、市民の視点に立った行政サービスが提供できるようにする。
- ・女性職員の登用、経験等を重視した適材適所への配置、実績・能力・意欲・積極性等に基づく登用、職員自己申告書の反映により人員の配置を行う。
- ・人事交流等については、国土交通省近畿地方整備局との人事交流を継続実施し、滋賀県市町村職員研修センターへ課長補佐級1名及び滋賀県後期高齢者医療広域連合へ係長級1名を派遣する。
- ・トップセールスの経済振興労政課に窓口を一本化する。また、総務課のIT推進係および情報処理係を情報政策係に名称変更する。

[政策推進部長]

- ・今回新たに配置される各担当について、どの階級の職員なのか。また、増員で配置されるのか。

[総務部長]

- ・階級は課長補佐級の職員となる。増員については、各課の事務のバランスを踏まえて検討する。

[健康福祉部理事]

- ・現在、新たに創設される地域型の小規模保育所の認可については、子育て応援課が所管しているが、これも幼児課に移管されるのか。

[総務部長]

- ・そうなる。

[教育部長]

- ・今年度は図書館の館長は部長となっていたが、来年度はスポーツ・文化振興課長が所掌することになるのか。元に戻すことはできないのか。

[総務部長]

- ・調整する。

[政策推進部長]

- ・各部長から課題等のヒアリングを行ってまとめられたものであるが、これまでの経過を説明してもらいたい。

[総務部長]

- ・各部で協議を行い、事前に調整できたものが出てきている。調整ができなかったものは改編していない。

[環境経済部長]

- ・広報課にブランド力発信係、農林課と商工観光課に栗東ブランド推進室があり、どこが何をやっているのか市民の方からは見えにくい。馬事業企画室と馬事業推進係を設置した際にも、同じような指摘をされた。しっかりと舵取りをする所管課ができれば、明確になるのではないか。
- ・厳しい財政事情を踏まえながら、当面の諸課題に的確に対応していくということだが、限られた人員のなかで、疲弊している職員もいる。職員にとって働きやすい職場環境が本当に整えられているのか。現状を打開する方策を考える必要がある。職員の働く意欲が湧くような雰囲気作りとなるよう、しっかり考えていくべきである。

[市長]

- ・給与水準を高くすることや人員を増やすことだけで改善されるものではない。若い世代の職員がしっかりと育っていく環境を整えていくことが重要である。人事や財政部局と協議しながら、最大限努力してくので協力を願いたい。

[政策推進部長]

- ・事務や事業のスクラップアンドビルドも必要である。

[総務部]

- ・意見等があれば、明日の午前中までに報告をお願いしたい。

**区分：決定**

### 3. 報告事項

**【案件名】 栗東市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について**

→ 市民部長から説明

- ・本計画は、国と県の行動計画の改定に伴い、栗東市新型インフルエンザ等対策本部で審議し策定した。今後は、市議会や報道機関等に報告していく。

**区分：了解**

#### 4. 閉会

##### 副市長からの挨拶

- ・年度末に向けて支払い手続きなどの事務の確認を行うこと。また、年度の最終仕上げとなるため、事務の遺漏等がないよう各部内へ指示を行うこと。

以上